広報そうべつ 1

2012・No.577

新年あけまして
おめでとうございます
平成二十四年　元旦

もくじ

2　年頭あいさつ
4　後期高齢者医療制度のお知らせ
5　平成24年経済センサス－活動調査のお知らせ
6　正しいごみ分別を行いましょう！
　平成23年度「自治会活動活性化支援補助金」追加募集のご案内
7　すまいる（保健センターだより）
8　子どもセンターだより
9　まちのほっとニュース
13　お知らせinformation
18　生涯学習情報「山美湖」
20　やまびこ図書室
22　駐在だより
23　こちら消防です
24　育児サークルクリスマス会スナップ集

謹んで新春の
お慶びを申し上げます

年頭にあたって

新年あけましておめでとうございます。

穏やかに、平成24年の新春を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

昨年５月の町長就任以来、力不足ではございますが皆さまのご支援、ご協力を賜り精一杯町政運営に取り組むことが出来ましたことに厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年を顧みますと、景気は好転のきざしをみせず、観光、商業の落ち込みに歯止めがかからない状況にあり、収穫期を迎えた９月の長雨による農業被害は、町の基幹産業である農業にとって大きな打撃となりました。

３月11日に東北地方を襲った大地震と大津波による被害は、想像を絶する大災害となり、尊い多くの人命を失うこととなりました。さらには、安全とされてきた原子力発電所の大事故による放射能漏れと、そのことに起因する被害が拡大してきている状況が継続しており、何時になったら終焉するものなのか不安だけが募っております。一刻も早い復興対策が望まれているにもかかわらず、国政では党利党略が優先され、地域住民が置き去りにされていると感じているのは私だけではないと思っているところであります。

国は、震災復興の財源確保に、これまでの既定事業予算の10％削減と新たな財源を求めて税制改正を予定しているようでありますが、多種多様に課題の山積する地方行政にとりましては、益々厳しい行財政運営を強いられる局面となることが予想され、種々選択し、最小限の投資で最大の効果を発揮できるような行財政運営を心がけてまいります。

私の都合により、一部地域では開催を延期させて頂いておりますが、昨年９月からはじめました各自治会単位での懇談会には、多くの皆様方のご参加をいただき有り難うございました。これまでの行政に対する率直な思いや地域での課題など、より多くの貴重なご意見をいただきました。課題を一挙に解決することは難しいことと思っておりますが、着実に一つでも多く解決していきたいと考えておりますので、皆様方のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

地域の皆様方との対話無くして町を創ることはできません。「人に優しい町づくり」、「住民協働の町づくり」を基本としながらに、「安全で住みやすい町づくり」、「産業力向上の町づくり」に全職員一丸となって邁進して参りますので、重ねてご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新年が、皆さまにとって幸多い年になりますようご祈念いたしまして年頭のご挨拶といたします。

平成24年　元旦

壮瞥町長　佐藤　秀敏

年頭にあたり

平成24年の新春を皆様にはご壮健でお迎えのこととお慶び申し上げます。

例年であれば、新年のあいさつ文でも「輝かしい」「希望に満ちた」などの修飾語を文頭に付け、新年の幕開けを迎えることの喜びを皆で分かち合おうといった趣の表現となって、誰もが少なからずうきうきした気分で迎えるお正月ですが、今年は少し違います。やはり昨年３月に起きた東日本大震災は、未だに我々の心に少なからず暗い影を落としています。津波に破壊され呑み込まれていく家並みや畑、津波が去った後の瓦礫の山と化した街、悲しみと不安に満ちた被災住民の顔、テレビに映し出されたこれらの映像は、今でも我々の脳裏に焼き付いて離れませんし、正月だからといって自分たちだけ浮かれ気分になっていいのかと思ってしまいます。被災地の早期の復旧、復興と、被災住民の方々が心から笑って過ごせる日々が少しでも早く来ることを切に願うばかりです。

さて、昨年の４月、震災の翌月には統一地方選挙があり、壮瞥町議会も定員９名になって、新人議員３名を含めた新たな陣容（議員構成）でのスタートとなりました。改めて言うまでもなく、議会は、その会議などの活動を通じて自治体の意思を決定して行く住民の代表機関であり、個々の議員には、議会での発言を中心に、その活動を通して自らが帰属する地域や団体を含め、住民の意思を代弁する代議員としての役割が求められています。時が移り、社会の仕組みが少しづつ変わって来ても、この議会の「機関としての機能強化」と、「議員の自覚と責任の履行」は議会に求められる不変のテーマ（課題）でありましょう。奇しくも不変と述べましたが、不変であるが故に端から解決できないと決めつけるのではなく、解決に向けた不断の努力が必要だということです。

議会に対し行政執行に関するしっかりとした「監視機能」が求められているのと同様に、住民の皆様には、さらに議会へ関心を持って頂き、議会が課題解決に向けた努力を怠っていないか監視、評価をして頂きたいと思います。

平成24年　元旦

壮瞥町議会議長　**松本　　勉**

年頭にあたって

町民の皆様には、穏やかに平成24年の新春を迎えられましたことをお慶び申し上げます。

昨年は、３月11日に発生した東日本大震災と相次ぐ集中豪雨やＴＰＰ協定交渉への参加問題など「戦後最大の困難」に直面した一年でした。

一方では、サッカー日本女子代表「なでしこジャパン」がワールドカップで優勝し、私たちに感動とともに多くの活力と自信を与えてくれました。

本年は、本町が昭和37(1962)年１月に町制を施行してから50年となります。この50年は、鉱山の閉山による人口の流出、２度の有珠山噴火災害、農業や観光産業の低迷、少子高齢化の中で本格的な合併協議がなされるなど難しい局面が山積した時代でした。

特に、平成16年12月に単独での運営を選択した我が町は、これまでの行財政改革に加え、今後、時代の変化を見据えた戦略的な取組と「地域を支える人づくり」の積極的な推進が求められております。

現代社会は、生活環境が大きく変化し、家庭の教育力の低下や人間関係の希薄化など多くの問題を抱えており、生まれてから高齢者に至るまで継続した学びや育ちを支える生涯教育の推進が重要となっております。

教育は、一人一人の幸せな人生の実現の根幹であり、学校・地域・町部局他関係団体との連携のもと、教育の原点となる家庭・地域の教育力を高める教育施策を効果的に推進し、未来に希望の持てる「壮瞥町」を創ってまいりたいと考えております。

本年も、全ての教育関係者がそれぞれの果たす役割や責任を自覚し、教育の質の向上に努める所存ですので、引き続き、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

新しい年が、皆様にとりまして、希望に満ちた幸多き年となりますよう、心からお祈り申し上げ、年頭にあたっての言葉とさせていただきます。

平成24年　元旦

壮瞥町教育委員会教育長　**田鍋 敏也**

後期高齢者医療制度のお知らせ

～高額介護合算療養費及び医療費通知について～

■高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の被保険者が、「**病院にかかったとき**」と「**介護サービスを利用したとき**」の１年分の自己負担額の合計が表の基準額（限度額）を超えた場合は、超えた額が「**高額介護合算療養費**」として支給されます。なお、手続きには市町村窓口への申請が必要となります。

○後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。

○支給額が500円未満の場合は支給されません。

◆自己負担限度額表

【１年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区分		自己負担額の合計の基準額
３　割	現役並み所得者		67万円
１　割	一般		56万円
	住民税非課税世帯	区分Ⅱ(※1)	31万円
		区分Ⅰ(※2)	19万円

※1　世帯全員が住民税非課税である方

※2　世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が０円（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下）、または老齢福祉年金を受給している方

申請される方は、壮瞥町役場住民福祉課　医療･介護係までお申し出ください。

■医療費通知の送付を希望される方へ

北海道後期高齢者医療広域連合では、被保険者の皆様に健康や医療に対する理解を深めていただくために、皆様の医療費を半年ごとにまとめ、発行をご希望の方を対象に医療費通知を送付しています。次回の発行は、3月（平成23年7～12月の医療費を対象）に行います。

◆新たに発行をご希望の方はご連絡ください

新たに発行をご希望の方は、お手数ですが、北海道後期高齢者医療広域連合または壮瞥町役場住民福祉課　医療･介護係へご連絡ください（電話でのご連絡だけで手続きできます）。

○　すでに「発行希望」のご連絡をいただいている方につきましては、継続して発行しますので、再度のご連絡は必要ありません。

○　この通知を受け取られたことにより、申請等の手続きをされる必要はありません。

※　この通知を確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりとすることはできません。

お　問　い　合　わ　せ　先

北海道後期高齢者医療広域連合
〒060-0062　札幌市中央区南2条西14丁目
国保会館6階
（☎011-290-5601）

壮瞥町役場住民福祉課
医療・介護係
（☎66-2121）

「経済の国勢調査」～平成24年経済センサス－活動調査～

1月中旬より調査員が各事業所を訪問します

調査票の配布期間　1月中旬～1月31日(火)

全国すべての企業・すべての事業所が対象です

1．調査の種類

■調査員による調査

・**対象**／支社等のない事業所と新設の事業所

・**方法**／調査員が各事業所を訪問し、調査書類を配布

■国、都道府県などによる調査

・**対象**／支社等を有する企業、一定規模以上の製造業の事業所、純粋持株会社

・**方法**／民間事業者を通じて郵送で調査を実施

ご記入いただいた内容は統計作成の目的以外（税の資料など）に使用することはありません。漏れのない記入をお願いします。

2．調査の項目

・経営組織、事業所の開設時期、従業者数、事業所の主な事業の内容、売上及び費用の金額、事業別売上金額など

調査期日　2月1日(水)

調査票提出期限　2月17日(金)予定

調査員が調査票を受け取りに伺います。

・**封をして提出した場合**：調査員は開封せずに町に提出します。

・**封をしていない場合**：必ずその場で調査票を点検してもよいか確認し、了解が得られた場合のみ点検します。

調査の趣旨・必要性を御理解いただき、御回答をよろしくお願い致します

【お問い合わせ先】

役場総務課企画調整係（☎66-2121）、コールセンター（☎0120-44-1034）

『正しいごみ分別を行いましょう！』

10月20日に町内で収集した燃やせるごみの中からバケツに入ったアスファルトの塊やスプレー缶、空き缶などが受入先のメルトタワー21で発見されました。アスファルトの塊などは焼却施設の故障原因になり、不要な修理費用を発生させることになります。

今一度ごみ分別の徹底についてよろしくお願いいたします。

（昨年4月にお配りした「ごみの出し方」のパンフレットをご参照ください）

【お問い合わせ先】

役場経済環境課 環境・資源エネルギー係（☎66-2121）

平成23年度「自治会活動活性化支援補助金」追加募集のご案内

町では、地域の自立的な活動を支援・推進することを目的に、平成18年度「自治会活動活性化支援助成制度」を創設し、自治会活動活性化の取組を行っております。今年度は12月7日をもちまして申込を締め切りましたが、引き続き個性ある地域づくりを応援するため追加募集を行います。

■対象事業

①地域美化、生活環境または景観向上活動
②地域コミュニティの活性化活動
③地域福祉の増進活動
④特色ある地域づくり活動
⑤その他自治会活動の活性化に資する活動

などで、事業費が2万円以上のもの。なお、上記助成対象事業に要する経費で、飲食費、人件費を除きます。また、自治会活動活性化支援助成は予算の範囲内で交付します。

■補助率・補助額

①単独自治会が実施する場合
　補助率：対象経費の3分の2
　補助額：上限額10万円
　　（ただし、予算の範囲内）
②複数自治会が連携して実施する場合
　補助率：補助対象経費の5分の4
　補助額：上限15万円
　　（ただし、予算の範囲内）

■対象者／自治会

■申込期限／平成24年1月31日㈫

なお、申請多数の場合は、早期に募集を終了することがあります。

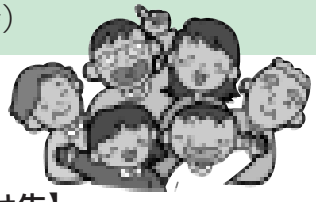
■活用事例

平成21年度

・花壇整備、国道453の清掃（久保内5自治会）

平成22年度

・親睦研修旅行（建部改良住宅自治会）
・花壇整備、道道洞爺湖公園線緑地帯の草刈り（壮瞥温泉自治会）
・うどんとそば作り講習会、手芸講習会（仲洞爺自治会）



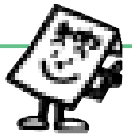
【申請・お問い合わせ先】

役場総務課企画調整係（☎66-2121）

保健センターだより
保健センター
☎66-2340

すまいる

薬のことで困っていませんか？
～ご存じですか？一包化～



最近は医学が進歩し専門性が高くなったため、複数の病院を受診される方も多くなってきました。病院ごとに色々な薬が何種類も処方され、さらに薬によって処方される日数や服用方法が違ってくるため、**「飲み分けるのが大変」「飲み忘れてしまう」**という方も多いのでは？

そんな種類がバラバラな薬を、分かりやすく一つにまとめることができるのをご存じですか？錠剤やカプセルなど、同じ時刻に飲む薬を１回分ずつのパックにすることを、**一包化(いっぽうか)**といいます。

一包化は、薬の種類が多かったり、１日１回や１日３回など、薬によって飲み方がいろいろで分かりにくい場合、朝一包、昼一包、夕一包…というように、一つのパックで処方するため、薬の管理が簡単で、飲み忘れを防ぐのに**とても有効な方法**です。

また、複数の病院から出される薬を一包化することで、**飲み合わせで副作用が起きる場合**や、**同じ効果の薬が複数以上処方されている場合**（胃薬が複数の病院毎で処方されていたり、高血圧の薬が数種類以上処方されている等）なども確認する事ができます。

《薬について、こんなお悩みありませんか？》

- □ 薬が多すぎて管理しきれない
- □ ついつい飲み忘れてしまう
- □ 沢山の種類を飲んでも大丈夫？薬同士の飲み合わせは？
- □ 何に効く薬かわからない
- □ 錠剤をつぶしたり、砕いたりして飲んでも大丈夫？
- □ 薬が飲みづらい、飲むのに時間がかかる、薬を飲んでくれない

など･･･

アップル調剤薬局
壮瞥町字滝之町284番地24
（ ☎ ：66-6400）
（FAX：66-6401）

薬に対する不安、
疑問について、
薬剤師がお答えします。
お気軽にご相談ください

薬剤師：夏川　武久

月の予定（祝日・年末年始は除く）

■**健康相談日**（月～金　9:00～17:00）
健康や栄養に関する相談を受け付けております。お気軽にご相談ください。

■**運動器具開放**（月～金　9:00～17:00）
保健センターには運動器具を置いています。利用状況を事前に確認の上、お気軽にご利用ください。

■**母子健康手帳交付**（月～金　9:00～17:00）
事前にご連絡の上、お越しください。

■**フッ素洗口液渡し**（月～金　9:00～18:00）
対象…4歳～6歳／壮瞥町歯科診療所

子どもセンターだより
そうべつ子どもセンター
平成24年1月1日 No.19

やりがいを感じる日々を

昨年11月に社会教育の研修会が伊達市で行われました。この研修会では前半、３つの福祉施設を見学しました。最初に見学したのは一昨年の12月に完成したばかりの木の香がとっても心地よい施設でした。この施設の職員の方が説明をしてくださった中で、「ここに通っている人たちは、今やっている仕事に大変やりがいを感じています。以前と比べると人数が少なく、そのため自分が今どんな仕事をしているのかよく分かるのです。そして、自分の作ったものが他の人たちの役に立っているという喜びを感じています。」と話されました。大変印象的で、そして大事な言葉だと思いました。

今、冬休みの真っ最中です。子ども達は、特に年末にはいろいろとおうちのお手伝いをしたことと思います。お手伝いが終わったとき、「ありがとう、おかげでとってもきれいになったよ」「手伝ってくれたから、お母さんは別の仕事ができたんだよ、助かったよ」などと言葉を掛けられた子ども達は、「やってよかったなあ、役に立てたんだ」と満足感でいっぱいになったことでしょう。

“思いやりの心で”、“人にやさしく”など、子ども達によく話す言葉ですが、話すだけではなかなか身につかないようです。身につくようになるには、まずその子（人）自身が「何かができた」「自分にこれだけやれる力があるんだ」と感じられるような体験＝成功体験を積むことが大事だと教わったことがあります。自分の値打ち（力）に気づくと、今度はほかの人にも自分と同じような値打ち（力）があるということが分かり、そこから思いやりの気持ちも生まれてくると…。

昨年11月、そうべつ児童クラブの子ども達が保育所の園児たちに絵本の読み聞かせをしました。読み聞かせをするために、１ヶ月以上も前から練習を始めました。はじめは、なかなかすらすらとは読めませんでした。言葉をぬかしたり、間違えて読んだり…、少し慣れてくると今度は読むのがはやすぎてしまったり。特に低学年の子は何度も何度も繰り返し練習をしていました。あるときには、自分たちだけで読み聞かせをして、おたがいに感想を話し合ったりもしていました。そのうち、会話などにも工夫のあとが感じられるようになり、だれか一人が「聞いて」と読み始めると今度は「わたしも」「僕も」と言う声が聞かれるようになってきました。

いよいよ本番、子ども達は緊張しながらも一生懸命に読んでいました。

ある子は、こんな感想を書いてくれました。

大きな声で読もうと思ったが、とてもきんちょうしてあまり大きな声が出なかった。でも、ほいくしょの子はたぶん楽しかったと思う。読んでいるとき、みんなしんけんに見てくれてうれしかった。読んだあと、ほいくしょの子を見るとかわいかった。またいつか読んであげたい。

日頃子ども達と接していると、つい惰性に流されてしまいます。

児童館にやってくる子ども達一人ひとりが、「ああ　楽しかった」「下級生の相手をしてあげてよかった」など、今やっていることに喜びを感じたり、役に立ててよかったと思える日々が一日でも多くある1年にしたいと思っています。今年もどうか宜しくお願いいたします。

（文責　仲島　輝夫）

まちのほっとニュース

書道コンクール表彰式開催

11月17日㈭、国税庁で毎年実施している「税を考える週間」事業の一環として、税に関する書道コンクールの表彰式が行われました。受賞した皆さんをご紹介します。

室蘭税務署長賞

小学校

低学年の部　佐竹　玲奈さん（壮瞥小３年）
高学年の部　松原　望実さん（壮瞥小６年）
中学生の部　加藤　優花さん（久保内中３年）

表彰式の様子

壮瞥町長・壮瞥青色申告会長賞

小学校低学年の部

最優秀賞　大内　雪寧さん（壮瞥小３年）
優秀賞　毛利　隼人くん（壮瞥小３年）
佳作　木下　佳也くん（久保内小２年）
々　山内　天心くん（壮瞥小１年）

小学校高学年の部

最優秀賞　紺谷　環さん（壮瞥小６年）
優秀賞　西園　友絵さん（壮瞥小６年）
佳作　岩倉　瑞希さん（壮瞥小４年）
々　近江　楓さん（壮瞥小４年）

中学生の部

最優秀賞　南　佑果さん（久保内中３年）
優秀賞　鈴木　夏穂さん（久保内中３年）
佳作　阿野いるるさん（壮瞥中１年）
々　髙畑満千香さん（壮瞥中１年）

子ども議会開催

落ち着いてグループの意見を発表する久保内中学校の生徒

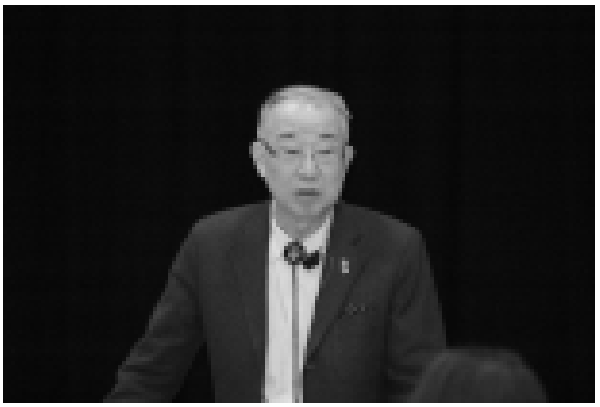
用意した写真を手に発表する壮瞥中学校の生徒

11月29日㈫、役場大会議室にて壮瞥中学校、久保内中学校の３年生が出席し、子ども議会が開催されました。生徒たちはグループに分かれて、それぞれ町政に反映してもらいたいことについて提案や質問をしました。久保内中学校は久保内地域の活性化という視点で、高齢者への福祉サービスの充実、久保内地域の店舗の充実、といった身近なテーマで提案していました。また、壮瞥中学校は観光と防災をテーマに、ジオパークの活性化や壮瞥町が発祥の地である雪合戦の周知、地域住民の防災意識の向上を図る取組の実施などを提案しました。生徒たちは、少し緊張している様子でしたが、答弁に対しても再質問するなど、活発な意見交換が行われていました。自分たちで検討したことを提案したり、議会の仕組みを疑似体験できる子ども議会は貴重な経験となったのではないでしょうか。

まちの ほっとニュース

山下敏明氏講演会開催

11月21日㈪、平成23年度胆振管内社会教育行政担当者研修会が地域交流センター山美湖で実施され、ふくろう文庫代表の山下敏明さんの講演会が行われました。山下さんは、「ふくろう文庫」の由来からフクロウにまつわる様々なお話、作品や作家についてのお話を通して、「図書館に訪れた人の疑問、質問に対応できるよう様々な知識が必要とされる司書は大変な仕事だけど一生懸命勉強してください」と図書司書としての心構えを伝えていました。図書館職員や一般参加者の皆さんもメモを取りながら真剣に耳を傾けていました。



講演をする山下さん

夜光反射材配付

夜光反射材配布の様子

11月22日㈮、山美湖大学が開催されている町民会館で、夜光反射材の配付がありました。

伊達警察署の鈴木交通課長、壮瞥駐在所の西槙所長、町地域安全協会の中山会長が出席し、高齢者の交通事故が多発しており、夜間外出するときは靴に夜光反射材を貼って、ドライバーから歩行者が見えるようにしてほしいとのお話の後、出席者の靴に夜光反射材を貼り付けてもらいました。

伊達警察署と町地域安全協会では、夜間や悪天候時に歩行者の存在をドライバーに知らせるため、夜光反射材の着用（装着）を推進しています。

新米試食会開催

11月22日㈮、保健センターにて壮瞥産新米試食会が開催されました。試食会では壮瞥産米の「ななつぼし」、「ほしのゆめ」、「ゆめぴりか」に他県産米の「こしひかり」を加え、銘柄を伏せた状態で食べ比べが行われ、アンケート調査では壮瞥産米のおいしさが際立つ結果となりました。また、高血圧や糖尿病の改善に役立つとされるギャバや食物繊維などを豊富に含むお米として知られ、本町のみで生産されている巨大胚芽米（ゆきのめぐみ）の試食も併せて行われました。白米に混ぜるとおいしく召し上がれるそうなので、皆さんもぜひご賞味ください。

それぞれの特徴を確かめながら試食する参加者

まちのほっとニュース

園芸学習会実施

11月24日㈭、壮瞥高校にて壮瞥小学校との園芸学習会が実施されました。園芸学習会は全６回実施され、これまでに土や花の形態についての説明、小学生が育てた花を使ってのドライフラワー作りなどが行われ、今回はドライフラワーを使ったフラワーアレンジを行いました。高校生の皆さんに道具の使い方や花の配置などを丁寧に教えてもらいながら一人ひとりが真剣に、また楽しみながら作品づくりに没頭していました。12月には小学校主催で園芸学習会を締めくくる交流会も行われる予定です。

小学生の皆さん、完成した作品はぜひ飾ってくださいね。

高校生に教わりながら作品を作る児童

福祉ひろば2011開催

歌とトークで思いを伝えるう～みさん

11月27日㈰、地域交流センター山美湖にて福祉ひろば2011が開催され、函館市出身のシンガーソングライター、う～みさんのトーク＆ライブが行われました。う～みさんは大学時代、バスケットボールの練習中に頸椎を損傷し、音楽に支えられて回復できたことをきっかけに音楽活動を開始。現在は東日本大震災の被災地をはじめ、全国で活動を展開しています。「ケガをして家族のありがたさに気づいた」「できないことを考えて落ち込むのではなく、今できることを頑張る」と強く語ったう～みさんの言葉と歌に涙を流す観客の姿も見られました。

壮瞥町少年の主張大会～小学生の部～開催

11月25日㈮、壮瞥町少年の主張大会～小学生の部～が開催され、壮瞥小学校、久保内小学校の５、６年生８名がそれぞれの想いを発表しました。最優秀賞には『勇気と行動』と題した壮瞥小学校６年生の西園友絵さんが輝きました。西園さんは「これまではおじいさんに席を譲ろうと思っていても勇気が出せなかったが、席を譲ってもらったときの母の嬉しそうな顔、譲ってくれた人の優しい表情を見て、これからは勇気を持って行動に移し、人を笑顔に、やさしい気持ちにしていきたい」と実体験を交えて今後の目標を発表していました。西園さん、おめでとうございます！

発表する西園さん

まちのほっとニュース

ウィンドアンサンブルポロゴコンサート開催

12月１日㈭、地域交流センター山美湖にて木管五重奏団ウィンドアンサンブルポロゴのコンサートが行われ、会場を埋め尽くす多くの人が演奏を聴きに訪れました。演奏の合間には、それぞれの楽器の特徴や音色について、曲目や作曲家についての解説もあり、会場にいた全員が聴き入っていました。演奏では、誰もが知っているようなディズニーミュージックやクラシック音楽、また、それぞれの楽器の特徴がよく分かる音楽など､様々な曲目が演奏され、楽しい時間となりました。ポロゴのみなさん、ありがとうございました。

心のこもった演奏を披露するポロゴのみなさん

おめでとうございます

賞状を手にする岡﨑さん（左）と渡内さん（右）

佐藤町長より感謝状を受け取る松本さん

12月６日㈫、胆振総合振興局地域政策部長より渡内三郎さんに総務省大臣表彰、岡﨑芳紀さんに北海道社会貢献賞が伝達されました。渡内さんは、平成７年より国勢調査指導員として調査員への指導や、迅速かつ正確な調査票の検査を行った他、事業所・企業統計調査にも従事され、岡﨑さんは、昭和50年より30年間に渡り農林業センサス調査員や国勢調査員として従事してこられました。

また、12月16日㈮には、平成７年より20年間に渡り農林業センサスや国勢調査員として従事された松本晃さんに、佐藤町長より知事感謝状が伝達されました。

渡内さん、岡﨑さん、松本さん、おめでとうございます。

ありがとうございます

11月22日㈫、道路工業株式会社のご厚意により、紫明苑前通路の整備と清掃が行われました。このことに対して12月14日㈭に壮瞥町より感謝状が贈られました。道路整備によってきれいに舗装され、通行しやすくなりました。道路工業株式会社の皆さん、本当にありがとうございました。

きれいに舗装された紫明苑前の通路

感謝状を受け取る道路工業株式会社豊浦工事事務所の五十嵐所長

INFORMATION　お知らせ

INFORMATION

第24回昭和新山国際雪合戦壮瞥町予選会・胆振予選会ジュニアの部参加チーム募集

今年第24回となる昭和新山国際雪合戦大会が、２月25日㈯・26日㈰の２日間、昭和新山山麓において開催されます。

本大会出場への壮瞥町予選会が下記のとおり開催されます。

また、第24回昭和新山国際雪合戦胆振地区予選会の中で、小学生を対象としたジュニアの部の大会も開催されます。

職場や学校、地域からのたくさんの参加をお待ちしています。

日時／１月22日㈰
９時開会式（受付８時30分）

会場／昭和新山山麓特設会場

主催／昭和新山国際雪合戦実行委員会

参加資格／

壮瞥町予選会：壮瞥町民あるいは壮瞥町に勤務先のある中学生以上の者で構成し、旧日本雪合戦連盟Ｂ級又はＣ級公認審判員が２名以上いるチーム。

胆振予選会ジュニアの部：小学４～６年生の男女のチーム（監督は成人のみ）。

※その他詳細は事務局まで

チーム編成／

壮瞥町予選会：一般の部とレディースの部

胆振予選会：ジュニアの部

大会参加料／

壮瞥町予選会：１チーム5,000円

胆振予選会ジュニアの部：１チーム3,000円

申し込み／１月７日㈯まで

会場設営等運営スタッフ募集

会場設営、大会運営スタッフを募集しています。ご協力いただける方は事務局まで。

○１月20日㈮　会場設営

○１月22日㈰　大会運営

昭和新山国際雪合戦
マスコットキャラクター
ブラッキー

【申込・お問い合わせ先】

昭和新山国際雪合戦実行委員会
役場経済環境課商工観光室内
担当：小林・三松・大野
（☎66-2244）
※８時45分～17時30分、閉庁日は除く
（FAX66-2800）
E-mail：blacky@taupe.plala.or.jp

INFORMATION

アクアエクササイズ教室　受講者募集！！

対象／20歳以上

期間／２月２日㈭～３月26日㈪
（月・木曜日　全16回）

コースと時間／

①『シェイプアクア』
・ダイエット・体脂肪燃焼
９時50分～10時50分

②『ヘルシーアクア』
・基礎体力向上・膝腰痛予防
11時～12時

※２コース続けての受講不可

会場／げんき館ペトトル

定員／各35名（定員を越えた場合抽選）

受講料／１ヶ月毎　5,600円
（保険料・プール入館料込み）

申込方法／１月17日㈫までにげんき館ペトトルに備えつけの申込書で直接申込

〒050-0051
室蘭市石川町20番地３　げんき館ペトトルまで

【お問い合わせ先】

げんき館ペトトル（☎0143-59-3443）
定休日：水曜日　開館時間：13時～20時

1 JANUARY お知らせ INFORMATION

INFORMATION

法定調書の提出について

平成23年分の「給与所得の源泉徴収票等の法定調書」及び「同合計表」の提出は所轄税務署長へ、「給与支払報告書」、「同総括表」及び「退職所得の特別徴収票」などの提出は受給者の住所地の市町村長へそれぞれ区分して提出していただください。

提出期限は、**平成24年１月31日㈭**です。

また、税務署提出の法定調書は、「国税電子申告・納税システム（e-Tax）」又は光ディスク等（CD・DVD・MO・FD）でも提出することができます。

【お問い合わせ先】

法定調書関係は室蘭税務署管理運営部門
（☎0143-22-4151）

給与支払報告書関係は役場総務課総務係
（☎66-2121）

INFORMATION

確定申告のお知らせ

平成23年分の所得税の確定申告期間は、2月16日㈭から3月15日㈭までです。

確定申告書は、「前年の申告書控え」や「確定申告の手引き」などを参考にご自分で作成し、提出してください（確定申告書などの用紙や手引きは、国税庁ホームページ（http://www.nta.go.jp）から入手できるほか、役場にも備え付けております）。

なお、確定申告書は、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で簡単に作成することができます。

作成した確定申告書は、印刷して郵送等により提出できるほか、そのままe-Tax㈱で送信することができます。

また、平成22年分の確定申告書をご自宅で国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」を利用して提出された方又は税務署などの申告会場でパソコンを利用して提出された方のうち、利用者識別番号や予定納税額等をお知らせする必要がある方につきましては、１月下旬に「確定申告のお知らせ」を送付いたしますので、こちらをご覧ください。

税務署などの申告会場にお越しの際には、「前年の申告書控え」、確定申告に必要な書類及び印鑑をご持参ください。

駐車場が大変混雑しますので、公共交通機関をご利用ください。

㈱ e-Taxの利用に当たっては、電子証明書が付与された住民基本台帳カード（ICカード）及びICカードリーダライタが必要です。

税務署の閉庁日（土・日曜、祝日等）は、税務署での確定申告の受付は行っておりませんので、ご注意ください。

【お問い合わせ先】室蘭税務署（☎0143-22-4151）

INFORMATION

公的年金を受給されているみなさまへ

平成23年分以後の各年分について、公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下で、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税の確定申告をする必要がなくなりました。

※この場合であっても、所得税の還付を受けるための確定申告書を提出することができます。

※所得税の確定申告が必要ない場合であっても、住民税の申告が必要な場合があります。

【お問い合わせ先】役場総務課税務係（☎66-2121）

INFORMATION

おうちで作成　ネットで申告 e-Tax

e-Taxは、インターネットに接続しているパソコンがあれば、税務署に出掛けることなく、所得税・消費税の確定申告を自宅から行うことができます。

①国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」から直接送信できます

自動計算で便利な国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用して作成した申告書を、自宅からe-Taxで直接送信できます（確定申告書等作成コーナーは「確定申告」で検索してください）。

②最高4,000円の税額控除を受けることができます

平成23年分の所得税の確定申告を本人の電子署名と電子証明書を付して、申告期限内にe-Taxで行うと、所得税額から最高4,000円の電子証明書等特別控除を受けることができます（平成19年分から平成24年分の間でいずれか１回。平成24年分は最高3,000円）。

③添付書類の提出又は提示を省略できます

所得税の確定申告をe-Taxで行う場合、医療費の領収書や源泉徴収票等は、その記載内容（病院などの名称・支払金額等）を入力して送信することで、これらの書類の提出又は提示を省略できます（税務署から書類の提出又は提示を求められることがあります）。

④還付金を早く受け取ることができます

e-Taxで申告された還付申告は早期に処理しています（３週間程度に短縮）。

⑤24時間いつでも利用可能です

所得税の確定申告期間中は、24時間e-Taxの利用が可能です。この機会に是非ご利用ください！

手続等の詳しい内容は、e-Taxホームページ（http://www.e-tax.nta.go.jp）でもご覧いただけます。

【お問い合わせ先】室蘭税務署（☎0143-22-4151）

INFORMATION お知らせ

INFORMATION

HTLV-１（ヒトＴ細胞白血病ウイルス１型）抗体検査の実施について

北海道室蘭保健所では、HTLV-１抗体検査を実施します。HTLV-１は、日本名を「ヒトＴ細胞白血病ウイルス１型」というウイルスで、日本国内では、約108万人の方が持っていると推計されています。このウイルスを持つ方をHTLV-１キャリアと呼びますが、キャリアのうち、約５％の方が、将来、成人Ｔ細胞白血病（ATL）を、約0.3％の方がHTLV-１関連脊髄症（HAM）を発症すると推定されています。このHTLV-１の感染経路は、主として母子感染（母乳感染）ですが、まれに、性感染や血液感染があるとされています。

内容／血液検査　５ｍｌの血液を採血し、HTLV-１抗体があるかないかを調べるものです。
検査結果は、約２週間後にお知らせします。

対象者／
⑴平成23年度以降、妊婦一般健康診査によって抗体検査を受けたことのない方
⑵医療機関等において、これまでに抗体検査を受けたことのない方

日時／１月24日㈫・２月21日㈫・３月21日㈬
９時～14時

※平成24年４月以降は、原則、毎月第４火曜日を検査日としますが、変更になる場合もありますので、電話でお問い合わせください。

料金／無料

申込方法／検査日の前日までに電話等で予約してください。

【お問い合わせ先】
北海道室蘭保健所子ども・健康推進課保健予防係
（☎0143-24-9843）
※平日　９時～17時

INFORMATION

歩行型除雪機による事故に注意！

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、次の点に注意して操作しましょう。

⑴作業を行う前に、必ず取扱説明書をよく読んで、正しい使い方を理解しましょう。
⑵雪詰まりを取り除くときは、必ずエンジンを停止し、回転部（オーガ、ブロワ）が完全に停止してから雪かき棒を使って行いましょう。
⑶回転部に近づくときは、必ずエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから作業を行いましょう。
⑷発進時は、転倒したり、挟まれたりしないよう、足もとや後方の障害物には十分注意しましょう。
⑸除雪作業中は、雪を飛ばす方向に、人や車・建物がないことを確認しましょう。また、除雪機の回りには絶対に人を近づけないようにしましょう。

【お問い合わせ先】
社団法人日本農業機械工業会／除雪機安全協議会
（☎03-3433-0415）
ホームページ：http://www.jfmma.or.jp

INFORMATION

春休み海外派遣参加者募集

財団法人国際青少年研修協会では、８事業の参加者を募集しています。体験を通してお互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施しています。８割以上がひとりでの参加、６割以上がはじめての海外ですので、事前研修会では仲間作りから丁寧に指導いたします。安心してご参加ください。

内容／
ホームステイ、ボランティア、文化交流、学校体験、英語研修、地域見学、野外活動など

派遣先／
アメリカ、イギリス、オーストラリア、カナダ、ニュージーランド、カンボジア、フィジー

日程／３月25日㈰～４月５日㈭の10～12日間
（事業により異なります。）

対象／小学校３年生～高校３年生

説明会／全国11ヵ所で１月下旬に開催
（入場無料、予約不要）

※詳細はお問い合わせください。

参加費／298,000～438,000円
（共通経費は別途）

締切／２月６日㈪

【資料請求・お問い合わせ先】
財団法人国際青少年研修協会
（☎03-6459-4661）（FAX03-6459-4633）
E-mail：info@kskk.or.jp
ホームページ：http://www.kskk.or.jp

1 JANUARY お知らせ INFORMATION

INFORMATION

ちびっこ探検学校ヨロン島（ヨロン・アドベンチャースクール）参加者募集

財団法人国際青少年研修協会では、『第36回ちびっこ探検学校ヨロン島（ヨロン・アドベンチャースクール）』の参加者を募集しています。

期間／３月27日㈫～４月２日㈪　６泊７日
場所／鹿児島県大島郡与論町
定員／日本人小学生200名、在日外国人小学生100名
※小学２年生～６年生：平成24年２月末現在
出発地・参加費／新千歳空港、162,000円
※出発地により参加費が異なりますので、詳しくはお問い合わせください。
締切／３月７日㈬　※申込先着順
説明会／２月18日㈯　15時30分～16時30分、道民活動センター　かでる2.7（札幌）
※無料、自由参加
【資料請求・申込・お問い合わせ先】
財団法人国際青少年研修協会
（☎03-6459-4661）（FAX03-6459-4633）
E-mail：info@kskk.or.jp
ホームページ：http://www.kskk.or.jp

INFORMATION

平成24年度入校生の追加募集

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者の入校生（訓練期間１年又は２年間）の追加募集をしています。

詳しくは、当校又は最寄りの公共職業安定所までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】
国立北海道障害者職業能力開発校
（☎0125-52-2774）（FAX0125-52-9177）
ハローワーク伊達
（☎0142-23-2034）（FAX0142-23-4116）

INFORMATION

中小企業大学校旭川校 研修のご案内

●やる気を育てる部下育成術
対象者／自発的に動く部下を育てるリーダーを目指す方
日程／１月11日㈬～13日㈮
受講料／33,600円

●営業力強化シリーズⅢ（成約率を上げる交渉力）
対象者／組織全体で共有するための顧客の潜在ニーズを掴んだ提案と商談の進め方を身につけたい方
日程／１月16日㈪～18日㈬
受講料／33,600円

●企業を守る！契約書作成講座
対象者／契約に対する知識を基礎から身につけ、自社に合った契約書を作成したい管理者・管理者候補
日程／１月23日㈪～24日㈫
受講料／25,200円

●明日から実行！製造現場のコストダウン
対象者／自身の業務を行いながら、継続したコストダウンをチームで実施したい方
日程／１月25日㈬～26日㈭
受講料／25,200円

●社内連携を強化する！「報連相」実践講座
対象者／組織内の「報連相」を活発にし、業務効率を飛躍的に高めたいリーダー・リーダー候補
日程／１月30日㈪～31日㈫
受講料／25,200円

●事例に学ぶ「運送業」の経営戦略
対象者／社会的に信頼される組織づくりを目指す運送業の経営者・経営幹部
日程／２月３日㈮～４日㈯
受講料／26,250円

●管理者のための運輸安全マネジメント講座
対象者／運行管理体制の質を高め「安全面」で企業評価を向上させたい管理者・管理者候補
日程／２月６日㈪～７日㈫
受講料／25,200円

【お問い合わせ先】中小企業大学校旭川校
受託事業者　株式会社東京リーガルマインド
（☎0166-65-1200）（FAX0166-65-2190）
ホームページ：
http://www.smrj.go.jp/inst/asahikawa/

INFORMATION

子ども手当の請求はお早めに

10月分からの子ども手当は新たに認定請求書を提出する必要があり、平成24年３月31日㈯までに提出、認定を受ければ10月分まで遡り支給されます。

10月から１月までの４ヶ月分を２月７日㈫に支給予定（１月20日㈮までに提出された分までを対象とする。）としておりますので、お早めに提出されますようご案内申し上げます。

提出書類／子ども手当認定請求書、ご家族全員の健康保険証の写し、請求者名義の金融機関（銀行等）通帳の写し

【お問い合わせ先】
役場住民福祉課　子育て支援係（☎66-2121）

INFORMATION

国民年金からのお知らせ

新成人の皆さん　忘れずに国民年金の加入手続きをしましましょう

国内に住む20歳から60歳未満のすべての人は国民年金に加入し保険料を納めることになります。

年金は、高齢になったときに経済的な支えとなる社会保障の一つで、老後の所得保障だけでなく、病気やけがで重い障害が残ったりしたときなどにも年金が支給されますので、日本国内にお住まいの20歳から60歳までのすべての方の加入手続きが必要です。

■加入手続き

学生や自営業などの第１号被保険者となる方は、役場住民福祉課総合窓口係で加入手続きをしてください。

サラリーマンや公務員の第２号被保険者の方、その第２号被保険者に扶養されている方は、勤務先の事業所で加入手続きを行いますので、この場合は個別の手続きは必要ありません。

■保険料の猶予・免除

学生であるなど、収入がない方で保険料を納めることが困難な方は、本人の申請により保険料の猶予・免除制度があります。

なお、猶予・免除等の手続きをする方は、役場住民福祉課総合窓口係で申請手続きをしてください。

【お問い合わせ先】
役場住民福祉課総合窓口係（☎66-2121）

町長のつぶやき

突然の入院と初体験の手術に、約１ヶ月間にわたり不在としました。町政を担う者として、多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたことを深くお詫びいたします。順調に回復し12月９日より公務に復帰しました。改めて健診の重要性を再認識させられました。皆さんも健康管理には充分注意され、町が実施する健診を一人でも多く受診してもらいたいと思います。町の健診項目をもっと増やさなければ見つからないかな…。増やす方向で検討したいな…！

「メルトタワー21」排ガス（煙突）測定結果

メルトタワー21の「ダイオキシン類対策特別措置法」による排出基準値は、0.1ナノグラムと定められています。

測定結果は、基準値を下回っています。

１号炉	
測 定 日	測定結果（ナノグラム）
平成23年10月5日	0.0058

（ナノグラムは10億分の1グラム）

【詳細】西いぶり広域連合（☎0143-59-0705）

戸籍のまどから

（平成23年11月16日～平成23年12月15日）

■人のうごき

◆お誕生日おめでとう

今井（いまい）　澪兎（みう）ちゃん　平成23年11月18日
【ほくと・貴久さん・瑞恵さん】

齊藤（さいとう）　富（ゆたか）くん　平成23年12月12日
【橋口２・英俊さん・佳奈さん】

◆お悔やみ申し上げます

小田　誠さん	82歳【南久保内】
近江　幸八さん	99歳【滝之町３】
佐竹あやこさん	91歳【南久保内】
松浦　登さん	84歳【東湖畔１】
小野寺弘子さん	77歳【建部団地】
藤本　京子さん	81歳【星　野】

■11月の人口動態

総人口　2,830 人（△ 3）
男　1,325 人（△ 6）
女　1,505 人（　3）
世帯数　1,307 戸（　1）

※11月末現在（　）は前月差

死亡事故ゼロ624日

－人身交通事故発生状況11月分－

発生　1件（ 8件）
死者　0名（ 0名）
傷者　2名（ 9名）

※11月末現在（ ）は平成23年１月１日からの累計

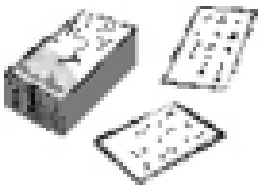
第30回町民親善 ミニバレーボール大会

毎年多くのご参加を頂いている町民親善ミニバレー大会をご案内致します。地域や職場などでチームを編成して是非ご参加ください！

○主　　催　壮瞥町教育委員会
○協　　力　壮瞥町体育指導委員会
○期　　日　平成24年２月９日㈭・10日㈮
　　開会式：２月９日㈭　18:45～
○会　　場　壮瞥中学校体育館
○参加資格　原則、壮瞥町内在住の中学生以上の方又は壮瞥町内に勤務する方でチームを編成してください。
○チーム編成　男女混合でチームを編成してください。
　※１名以上の女性を入れてチームを編成してください。
　※女性のみのチーム編成も大歓迎です。
○競技方法　①参加チーム数によって、経験年数等によりクラス分けして行う予定です。
　②クラスごとにリーグ戦を行います。（チーム数によってブロック分け）
○参加申込　１月25日㈬までに教育委員会へ申込書を提出してください。（FAX可：66-2132）
　☆参加ご希望の場合は参加申込書を送付しますので教育委員会までご連絡ください。
○そ の 他　大会の詳細は教育委員会までお問い合わせください。（☎66-2131）

参加したいけど
男子選手しか集まらない…
というチームがありましたら
教育委員会まで
ご相談ください。

壮瞥町子どもかるた大会



壮瞥町子ども会育成連絡協議会では、日本古来の遊びである百人一首に親しんで頂くため、毎年実施しています。
今年度も、「やってみたいけど、チームが作れない」という方も気軽に参加できるよう、個人での参加も可能です。参加してくれたお友達全員に参加賞も用意しておりますので、ぜひ、この機会に、百人一首を一緒にやってみませんか。

■日時：平成24年１月14日㈯　9:00～12:00
■会場：地域交流センター　山美湖　和室
■申込：平成24年１月６日㈮までに各地区の子ども会または壮瞥町子ども会育成連絡協議会事務局（教育委員会内　☎66-2131）へお申し込みください。
　※各子ども会代表の方は、取りまとめの上事務局へご連絡ください。

オロフレスキー場　リフトシーズン券補助金のご案内

教育委員会では、オロフレスキー場のシーズン券を購入した町内の保育園児・小・中学生に一律5,000円を補助する制度があります。シーズン券購入の際にスキー場リフト券売り場窓口で補助申請用紙をもらい、必要事項を記入し教育委員会へ提出してください。
シーズン券購入補助に関するお問い合わせは、教育委員会（☎66-2131）までご連絡ください。

平成23年度壮瞥町地域交流センター運営ボランティア実行委員会事業第4弾

トリオアンジュエ♥バレンタインコンサート♥

～2台のバイオリンとピアノによる演奏会～

チケット発売中

期　　日　平成24年２月14日㈫
時　　間　18:30開演
　　18:00開場
会　　場　壮瞥町地域交流センター
　　山美湖多目的ホール
入 場 料　大人　500円
　　高校生以下無料
お問合せ　教育委員会　（☎66-2131）

バイオリン
小林　佳奈

ピアノ
谷重さなえ

バイオリン
長谷川加奈

～トリオ アンジュエ～

昨年の12月に「クリスマスコンサート」を開催した彼女たちが今年も山美湖で演奏をしてくれます。今年は「トリオアンジュエ」とグループ名をつけて活動をしています。バレンタインの夜に素敵な音楽を奏でてくれると思いますので、多くの皆様のご来場をお待ちしています。

チケット取扱先　壮瞥町地域交流センター山美湖、ゆーあいの家、北の湖記念館、久保内ふれあいセンター、来夢人の家、だて歴史の杜カルチャーセンター窓口、㈱エルム楽器室蘭支店、室蘭市輪西町ぷらっとてついち、豊浦町教育委員会、洞爺湖町教育委員会

平成23年度　壮瞥町女性団体連絡協議会主催事業のお知らせ

町内の女性が一堂に集い、当面する課題について理解を深め。安心して暮らせる住みよい町づくりと明るい家庭、健康づくりを目指します。

『壮瞥町女性のつどい』

○日　時　平成24年１月31日㈫　9:30～14:30
○会　場　地域交流センター　山美湖　多目的ホール
『講話①』　「壮瞥町の防災について学ぼう」　～東日本大震災ボランティア体験談～
　　壮瞥町役場職員
『講話②』　「洞爺湖物語」　田中正文　氏
○申　込　１月25日㈬までに事務局：大広（☎66-3105）まで申込ください。
○その他　昼食は主催者で準備致します。

『壮瞥町女性学級』のご案内

健康講座「冬の運動不足解消と若返りを願って」
○日　時　2月2日・9日・16日・23日・3月1日・8日・15日　毎週木曜日　13:30～15:00　全７回
○講　師　木村洋子先生
○会　場　地域交流センター　山美湖　多目的ホール
○持ち物　運動靴・運動の出来る服装・飲み物

リフォーム手芸講座「残り布を使って小物作り」
（バックインバック・ボックスティッシュケース・筆入れ・ビニール袋入れ等々）
○日　時　２月６日・13日　月曜日　9:30～15:00
○会　場　地域交流センター　山美湖　多目的ホール
○持ち物　昼食持参　　○講　師　建部自治会婦人部協力

※女性学級の申込は１月25日㈬までに事務局：大広（☎66-3105）へご連絡ください。

やまびこ図書室

開館日・時間

①月曜日：9時～17時
②火曜日～金曜日：9時～18時
③土曜日～日曜日、祝祭日：13時～18時
※1月1日㈰～5日㈭・9日㈪は、休館日です。

1月の展示

新成人になる「あなた」に読んでほしい本

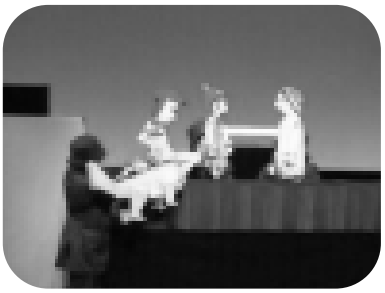
女優・杏さん、キャスター・内田恭子さん、陸上選手・為末大さん、フリーライター・永江朗さん、評論家・柳田邦男さんが選んだ、新成人に読んでもらいたい本20冊を図書室で展示しています。

新成人の方や、もう成人を迎えた方も、ぜひ手にとって、読んでみてください。

展示期間：1月6日㈮～1月31日㈫

人形劇団ひよっこがやってくるよ！

日時：1月26日㈭　10:30～11:30
場所：壮瞥町地域交流センター山美湖



人形劇「あかずきんちゃん」
人形劇「うぬぼれねずみ」
その他パネルシアター

※料金は無料です。

図書室が変わりました！

本を展示する棚が増えました。毎月テーマを決めて、本の展示を行いますので、図書室に足を運んだ際には、ぜひ見てください。（1月は小学生に読んでほしい本を展示しています）

新着図書を紹介する棚が新しくなりました。まるで、本屋さんのように手にとりたくなるような棚です。

山美湖のロビーで雑誌が読めるようになりました。ひと休みしたい時は、ぜひ利用してください。
※新しい雑誌は図書室にあります。

12月の図書室に本物のお菓子の家が登場しました。ポピーの会のボランティアさんの手作りです。

11月の図書室利用者数

図書室来客数：	486人
分室来客数：	10人
本の貸出人数：	257人
本の貸出冊数：	935冊

町民の方から、図書室に寄付金をいただきました。この寄付金は、図書室がたくさんの町民の方に利用していただけるように、活用させていただきます。
ありがとうございました。

1月生まれの作家の本

『夢を見るために毎朝僕は目覚めるのです』
著：村上春樹

村上春樹が語る村上春樹の世界。日本と海外メディアからのインタビュー18本を収録。なぜ書くのか、創作の秘密、日本社会への視線、走ることについてなどを語りつくす。

『老年の品格』　　著：三浦朱門

笑われる老人になろう。年輪の予裕、知識、経験を愛とユーモアで包んで。短気・直球はケガのもと。亭主にユーモアがあれば、家には笑いがあふれる。老作家夫婦の円満のコツを紹介。

～その他の1月生まれの作家たち～
池波正太郎、森村誠一、夏目漱石、山岡荘八、夢枕獏など

～分室の窓～

※大人のための朗読会

日　時：1月26日㈭　14:00～14:30
場　所：図書分室（旧消防署）

～1月の図書分室利用開放日～

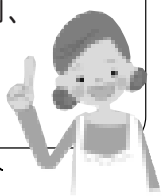
★1月12日㈭　★1月19日㈭　★1月26日㈭
※1月5日㈭は休館になります。
毎週木曜日　13:00～16:00に開放します。
お気軽にお越しください。

☆1月のおはなし会のお知らせ☆

【日時】
1月23日㈪
11:00～11:30
【場所】
山美湖図書室
キッズコーナー

ポピーのつぶやき

昨年は、ウサギ年に“やまうさ”が登場しました。いつの間にか、子どもたちが増え、大家族となりました。皆さん！今“やまうさ”は何匹いるのか知っていますか？（ある本によれば…生きたウサギは「匹」、愛玩用のウサギは「頭」が使われるそうな…やまうさは「頭」!?）



ポピーの会　Oさん

おにのカードをつくって
図書室にかざりませんか？
期間：1月16日㈪～1月30日㈪
場所：山美湖図書室

～ えほん～

『あけましておめでとう』『ウェン王子とトラ』『おれはティラノサウルスだ』『くまのこうちょうせんせい』『くんくんくん』『じごくのそうべえ』『スウィング！』『ただしい？！クマのつかまえかた』『だめよ、デイビッド』『ちいさいいすのはなし』『どろぼうがっこう』『とんとんとん』『パパ・カレー』『ふしぎなおきゃく』『三びきのコブタのほんとうの話』

新着図書リスト

～ 一般書 ～

『小学生はこれを読め！』『みんなが幸せになるホ・オポノポノ』『スティーブ・ジョブズ』『おはなしおばさんシリーズ』『教えて、のばす！発達障害をかかえた子ども』『洞爺湖物語』『疲れとり自然健康法』『えらんでうまれてきたよ』『ママのおなかをえらんできたよ』『子どもはあなたに大切なことを伝えるために生まれてきた。』『家族を守る！！放射性物質を除く食事』『朝夕15分 死ぬまで寝たきりにならない体をつくる！』『日本の城完全名鑑』『農家が教える加工・保存・貯蔵の知恵』『きもののお手入れ＆お直し決定版』『からだにおいしい魚の便利帳』『りんごのかんたんおうち菓子』『世界の野菜レシピ』『捨てる勇気残す覚悟』『地宝論』『9割がバイトでも最高のスタッフに育つディズニーの教え方』『キセキ 今日ママに会いにいくよ』『伝わる！文章力が身につく本』『向田邦子の陽射し』『うつむく青年』『わたしがあなたを選びました』『きよしこ』『黄色い目の魚』『沈黙』『いねむり先生』『かわいそうだね？』『悪道』『境遇』『警官の条件』『五十鈴川の鴨』『水の柩』『十五歳の残像』『絆いま、生きるあなたへ』『北海道の鳥瞰図』『北海道の鉄道廃線跡』『探偵はバーにいる』『きみのいたばしょ』

～ 児童書 ～

『しごとば』『サンタクロースっているんでしょうか？』『子どもと楽しむ行事とあそびのえほん』『ひろってうれしい知ってたのしいどんぐりノート』『アヤカシ薬局閉店セ～ル』『つづきの図書館』『つるばら村のレストラン』『秘密のスイーツ』『リトルプリンセス』『チョコレート戦争』

滝の川

壮瞥駐在所
☎66-2110
久保内駐在所
☎65-2374

謹賀新年

昨年中は、住民の皆様の並々ならぬご協力をたまわり、駐在所の任務を果たすことができましたことを心より御礼申し上げます。

今年も地域の安全を守るために、皆様の協力を得ながら、邁進してまいります。

昨年の発生状況

平成23年（12月６日まで）の壮瞥・久保内駐在所管内での犯罪・事故の発生は、次のとおりです。

◆犯罪発生状況

- 侵入窃盗（出店荒らし等）　～５件
- 車上・部品ねらい　～６件
- 非侵入窃盗（車上・部品ねらいを除く）　～５件
- その他の犯罪　～４件

◆町内での交通死亡事故の発生はありませんでしたが、大滝区で１名の方が亡くなっています。

むしゃ君をよろしく！

～伊達署キャラクター「むしゃ君」の紹介～

住民に親しまれる伊達警察署のマスコットキャラクターとして、当地の歴史・風土を踏まえ、治安を守る甲冑姿の「むしゃ君」を策定しました。

「いちご・ホタテ・柿・木刀」の名物特産品などを身にまとった「むしゃ君」は、「北の湘南を守るでござる」と熱い抱負を胸に抱いています。

どうぞよろしくお願いします。

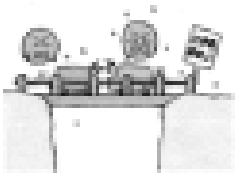
スリップ事故防止！

～冬道は　危険がいっぱい　スローダウン！～

◆「急」の付く運転はしない
～急発進、急加速、急ハンドル、急ブレーキは禁物です。

◆夏よりも10キロ以上減速する。
～凍結路面では停止距離が通常の10倍以上になることも！

◆交差点付近では特に注意
～交差点付近は、車の停止・発進により路面が磨かれ滑りやすいので特に注意しましょう。



◆車両の性能を過信しない
～雪道に強い４WDですが、制動性能は２WDと変わりません。

◆スリップしても急ブレーキを踏まない

◆カーブにはスローインで
～カーブの途中でのブレーキは禁物。
カーブに入る前に十分な減速を。

110番通報の適切な利用を！

～緊急通報は110番　相談電話は＃9110に！～

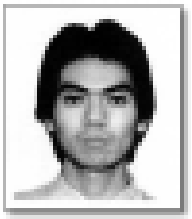
◆　110番は、事件・事故などが発生した場合に、警察に緊急通報するための電話です。
事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問するので、慌てず落ち着いて正しく答えてください。

◆　急を要しない相談や照会などは、警察相談電話＃9110または、最寄りの警察署、駐在所までお問い合わせください。
110番の正しい利用をお願いします。

WANTED!

オウム真理教関係特別指名手配者

この顔を見たら駐在所へ



平田（ひらた）　信（まこと）（46歳）
北海道出身
背が高くひげが濃い

伊達警察署のホームページは、**札幌方面伊達警察署**　で　検索　してください
クリック

こちら消防です ダイヤル 119番

1月号の広報テーマ「住宅防火対策の推進」

西胆振消防組合

無火災の町、壮瞥町を目指しましょう

穏やかな新年を迎え、町民の皆様に新春のお慶びを申しあげます。

23年中は12月１日現在で火災が２件あり、２件とも建物火災でした。幸い火災による焼死者やけが人は出ていません。今年は壮瞥町から１件の火災も出さないように火の取扱には十分注意して、家族みんなで火の元を確認するようにしましょう。

お正月には休日も多く、外出などで留守にしがちです。

外出するときは、火の元を確認して、放火による被害にあわないよう施錠するようにし、家の周りには燃えやすい物を置かないようにしましょう。

北海道における住宅火災は、「ガステーブル」からの出火が最も多く、原因は調理中に火を消さずに電話や接客のためその場から離れてしまい、火災になることが多いのです。調理中にその場を離れるときは必ず火を消すようにしましょう。次に「たばこ」「放火」「電気ストーブ」が原因となる火災が多くみられます。このような火災は、ちょっとした注意で防げることも多く、火災で尊い命や財産を失わないように、火の用心を心がけましょう。

住宅の防火対策は火災そのものを起こさないことが第一ですが、万が一火災が起きた時に初期消火のできる消火器などを備えておくと火災の拡大防止策になります。

住宅火災を防ぐポイント

〇外出するときは、暖房器具を必ず消すこと
〇コンロを使っているときは、その場をはなれないこと
〇ストーブの上に洗濯物など干さないこと
〇マッチやライターは子供の手の届かない所におくこと
〇寝たばこは絶対にしないこと

街頭PR実施

10月20日にそうべつ保育所で、婦人防火クラブによる火災予防街頭ＰＲが行われました。

この街頭ＰＲは、建部婦人防火クラブの堂下会長と、橋口１婦人防火クラブの郡会長から保育所に入園している園児と迎えに来られた父兄などに火災予防標語入りのティッシュを手渡して防火を呼びかけました。

防火診断を実施

10月12日・24日に65歳以上で一人暮らしをされている世帯を対象に、消防職員２名と役場職員１名による防火診断を行いました。

この時期は暖房器具などを使用しますので、ストーブや台所の火気使用場所の点検を行い、出火の危険性がないかを診断しました。

11月分 救急件数・火災件数

救急件数　5件（累計　130件）
火災件数　1件（累計　2件）

（ ）内は平成23年1月1日からの累計

“消したはず　決めつけないで　もう一度”

育児サークルクリスマス会 スナップ集

12月15日㈭、子育て支援センターげんきにて、育児サークルのクリスマス会が開催されました。当日の様子をスナップでご紹介します。

赤鼻のトナカイの歌に合わせてダンス！
みんな、上手に踊れました

サンタクロースの登場にみんな笑顔！
1年間いい子にしていたご褒美に
プレゼントをもらいました

ダンスの後はゲームを満喫！
子どもたちも笑顔で
走り回っていました。

最後はみんなで記念撮影
ハイ、チーズ！

平成24年1月1日　発行／壮瞥町　編集／総務課企画調整係
壮瞥町役場　ホームページ　http://www.town.sobetsu.lg.jp
電子メール　kikaku@town.sobetsu.lg.jp

この広報紙は再生紙を
使用しています